

令和3年8月25日

保護者様

須賀川市立白江小学校長 善方 威浩

2学期からの新型コロナウイルス感染拡大防止への対応について

残暑の候、保護者のみなさまにはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

本日より2学期が始まり、学校には元気な子どもたちの声が戻ってまいりました。しかし、夏休みに入った頃から、新型コロナウイルスのいわゆるデルタ株によるものと思われる感染が急激に拡大し、今も全県に「非常事態宣言」が発令されています。これらの状況から、2学期の開始にあたっては、これまで以上の危機意識と対策が必要であると考えています。

つきましては、本校においては次のような対応をとってまいります。ご確認いただき、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

記

- 1 夏休み明け2週間（9月7日（火）まで）は、児童の健康観察の重点期間とするとともに、この間に予定していた行事等については、延期や内容・方法の変更を検討します。
 - (1) この間は、複数学年が集まったの活動を行わない（清掃やクラブ活動など）
 - (2) この間に計画されている学習旅行は、行き先や内容等に応じて、延期も検討する
- 2 教室を密閉空間にしないため、次のような対応を継続します。
 - (1) 特別教室での授業の際も、常時、教室入り口は前後とも開けておく
 - (2) 気温が高い場合は、エアコンを使用すると同時に窓も常に開けておく
- 3 密集を避けるため、児童の机をできる範囲で個別に離して配置します。また、児童どうしの話し合い活動が必要な場合は、机の間に透明アクリルパネルを立てて飛沫を防ぎます。
- 4 飛沫感染のリスクを抑えるため、教室では児童・担任とも常にマスクをして授業を行うこととします。マスクをしては十分な活動ができない教科等や単元・題材等の場合は、学習の時期を後にずらすなどの対応をします。
- 5 給食は全員マスクをして配膳を行うとともに、グループを作らず、全員前を向いて、話さずに食べることを継続します。

- 6 児童の下校後、職員が水道やトイレのドアノブ等の消毒をします。
- 7 児童の感染が判明した場合や児童が濃厚接触者に特定された場合は、出席停止として扱います。遅い時刻でも、早急にご連絡ください。
- 8 児童本人に発熱等の風邪の症状がある場合や、同居の家族に発熱等の症状がある場合の欠席も、出席停止とします。児童本人だけではなく、同居家族に発熱等の風邪症状がある場合にも児童を登校させないようお願いします。(『学校の行動基準における対応』が“レベル2”に上がったことによる措置です。これまでにはなかったものです。)
- 9 緊急連絡が必要になった場合は、これまで同様一斉メールと学校HPで連絡いたします。
- 10 今後予定されている行事等の延期や中止、内容や方法の変更等が必要な場合は、PTA役員さんなどのご意見をいただきながら進めてまいります。
- 11 保護者の皆様には、次の点に関して、引き続きご協力をお願いいたします
 - (1) 毎朝家で検温をして、その結果や体の状態を「健康チェックシート」にご記入ください。家庭でできなかった場合は、教室に入る前に保健室で検温をした上で、教室に入るようにします。なお、児童の発熱の確認は大変重要なことですので、担任が毎日確認し、必要に応じてご家庭に連絡をさせていただくことがあります。
 - (2) 登校時に発熱等のかぜ症状が見られた場合には、児童を保健室で待機させ、担任または養護教諭からご家庭に連絡をいたします。その際にご協力をお願いいたします。
 - (3) 児童本人だけではなく同居家族に発熱等の風邪症状がある場合には、出席停止となりますので、児童を登校させないようお願いします。発熱等のかぜの症状がみられる場合は、自宅で休養し、必要に応じて医師の診察を受けてください。
 - (4) 児童本人や同居家族の陽性が判明した場合はもちろんですが、児童本人または同居家族が濃厚接触者や接触者に特定されたり発熱等のかぜ症状が見られたりして、PCR検査を受けることになった場合には、ご連絡をお願いいたします。
 - (5) 児童の十分な睡眠・バランスのとれた食事・規則正しい生活にご配慮ください。
- 12 これらの対応は、今後の国・県の施策や地域の感染状況によって変更する可能性があることをご承知おきください。